

## 情報公開文書

京都大学医学部附属病院脳神経内科で施行された検査の試料、情報を研究に提供させていただくことにあたっての情報公開について

対象研究名：てんかん原性におけるくすぶり型の自己免疫性炎症性機序の役割に関する研究

### 対象者の選択基準

京都大学医学部附属病院脳神経内科において、「てんかん原性におけるくすぶり型の自己免疫性炎症性機序の役割に関する研究」にご参加いただいた方。

### 試料、情報の利用目的及び利用方法

病態、自己免疫性炎症性機序解明のため、提供頂いた髄液、血液を使用し、自己抗体やサイトカインなどの免疫物質、その他疾患に関わる物質を測定し、場合によって以下の医療・研究・測定機関（国内、海外）に試料、情報を提供し、臨床情報と併せて解析を行います。

2021年10月以前（名前は各施設の責任者）

・独立行政法人国立病院機構 静岡てんかん・神経医療センター臨床研究部  
高橋幸利

・Institute of Clinical Chemistry, University Medical-Centre  
Schleswig-Holstein, Campus Lübeck, Germany

Prof. Dr. med. Klaus-Peter Wandinger

・コスミック コーポレーション など

2021年11月以降（名前は各施設の責任者）

・Institute of Clinical Chemistry, University Medical-Centre  
Schleswig-Holstein, Campus Lübeck, Germany

Prof. Dr. med. Klaus-Peter Wandinger

・神戸大学大学院医学研究科脳神経内科  
松本理器

### 利用、提供する試料、情報の範囲

髄液、血液、臨床情報（年齢、性別、病名、臨床症状、脳波・MRI・採血などの検査所見など）を、匿名化し個人を特定できない状態で提供します。

### 利用するものの範囲

各施設で、本研究に係る者に限ります。

### 試料、情報提供に関して、お問い合わせいただくための手段

試料、情報提供にご協力いただけない場合や、ご質問などがある場合には下記までご連絡いただけましたら幸いです。ご家族の問い合わせが可能なように、本研究の内容、実施者、問い合わせ先について京都大学脳神経内科ホームページ内に掲載いたします。

研究や個人情報に関する問い合わせや、研究への利用停止、研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧を求められた場合には、研究対象者のご家族であることを確認させていただいた上で、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内に限り、速やかに対応致します。

### 研究実施期間

2011年12月26日より2024年12月25日まで。

本研究は京都大学大学院医学研究科・医学部及び医学部附属病院 医の倫理委員会の審査を受け、研究機関の長の許可を受けて行っています。

### 研究資金および利益相反について

この臨床研究は、文部科学省科学研究補助金 研究課題名：新規非侵襲的脳刺激が拓くネオ・リハビリテーションとそのシステム脳科学的解明 領域番号：19H01091 により実施します。また、本研究は、特定の企業からの資金提供を受けておりません。利益相反については、「京都大学利益相反ポリシー」「京都大学利益相反マネジメント規程」に従い、「京都大学臨床研究利益相反審査委員会」において適切に審査されています。

### 研究機関名・責任者

京都大学大学院医学研究科 てんかん・運動異常生理学講座 特定教授 池田昭夫

### 問い合わせ等の窓口

#### 1) 研究課題ごとの相談窓口

京都大学大学院医学研究科 臨床神経学 第5研究室 電話：075-751-3772

京都大学大学院医学研究科 臨床神経学 下竹 昭寛 電話：075-751-3662

#### 2) 京都大学の相談等窓口

京都大学医学部附属病院 臨床研究相談窓口 電話：075-751-4748

E-mail : [ctsodan@kuhp.kyoto-u.ac.jp](mailto:ctsodan@kuhp.kyoto-u.ac.jp)